

公益財団法人 大原芸術財団  
2024年度 年次報告書

2024  
ANNUAL  
REPORT



## 年次報告書発行にあたってのご挨拶

平素より、公益財団法人大原芸術財団へご支援を賜り、心より御礼申し上げます。私ども財団は2024年4月に名称を公益財団法人大原芸術財団へ変更しました。そして、このたび「大原芸術財団」としての活動の報告ができることを大変うれしく思います。財団名は変わりましたが、先人たちが大切にしてきた思いを引き継いで行くことには変わりはありません。それは、もちろん守るべきことは守るのですがそれだけでなく、新しく始めるべきことにもひるむことなく着手していくことではないかと思っています。

2024年度は、新財団の発足、研究所の設立、また、大原美術館館長に三浦篤先生をお迎えしての初めての特別展など、新しいことがらにチャレンジする一年でした。初めてのことに戸惑いながらも、大原芸術財団らしい活動を職員それぞれが考え、議論し実行する、私共にとってはかけがえのない一年でした。本報告書にてぜひわたくしどもの活動をご覧いただきたく存じます。そして、もしご感想やご意見等がございましたらお聞かせいただきたいと思います。私共は「みんなのマイミュージアム」をスローガンにしております。この年次報告書を読まれる皆さまにとっても「マイミュージアム」となれることを願っています。

余談ではございますが、今年度の活動も簡単にお伝えします。まず4月3日の児島虎次郎の誕生日に児島虎次郎記念館がオープンしました。7月からは倉敷考古館に新館長として山花京子先生をお迎えし、秋には100年前の1925年をテーマにした展覧会を大原美術館と倉敷考古館の両館同時開催で行います。まさに財団統合による新しい一歩です。また、遺贈寄付への取り組みも開始するなど皆様のご厚意に支えられながらさらなる歩みを進めております。特に、遺贈寄付につきましては、90年以上の歴史のある大原美術館ならではの、過去から未来への継承を多くの方と進めていくきっかけになるのではないかと考えています。もちろん、従来からの後援会やオフィシャルパートナーの方々ともより広くそしてより深い関係構築を進めております。

とはいえ、施設の改修も待ったなしの状況でございます。古くなった設備の変更、照明や温湿度の管理は常に行わなければならないことです。人類の資産をよりよい形で未来へ渡すために、やるべきことをひとつずつ積み上げて参ります。

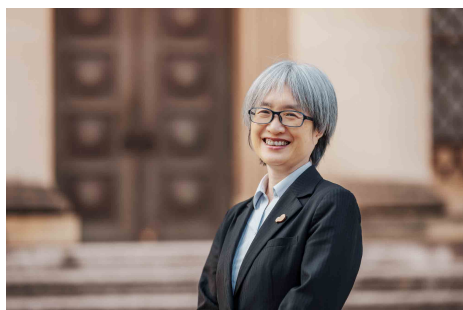
コロナ禍による経営状況のひっ迫からは一息つけるようになったとはいえ、まだ経営健全化への道の半ばでございます。それでも、多くのお客様にご来館いただく努力を続け、持続可能なミュージアム経営により一層励む次第でございます。

本年度はさらに研究活動を深化させ、そのために必要な各種整備も行いながら、人びととアートをつなぐ地方のミュージアムとして活動を進めてまいります。

引き続きのご支援のほどお願い申し上げます。

公益財団法人大原芸術財団  
代表理事

大原 あかね



大原芸術研究所



大原美術館



倉敷考古館



みんなの  
マイミュージアム

私たちは、来館者のため、地域社会や産業振興のため、また未来の人々のためにも存在し、立場や状況によるバリアを越え、すべての人に自分のミュージアムだと思っていただけることを目指して、日々、活動しています。私たちは「みんなのマイミュージアム」というスローガンとともに、アートをあらゆる人たちに届ける喜び、これを皆さまとともに実感していきたいと考えています。

## みんなのマイミュージアム基金

01

### 作品と鑑賞のより良い環境づくり

もうすぐ、創立100年目を迎える大原美術館は、館内各所の老朽化と日々戦っています。建築上のバリア解消、建物、そして空調・照明設備の管理・修繕・改修には膨大な作業と費用がかかります。しかし、作品と来館者とがともに心地よい環境を維持するためには、欠くことができません。

02

### 美術や文化にかかわる体験の提供

明日を担う子どもたちが幼児期から美術や文化にかかわることができるように、そして、あらゆる人が、想像力・創造力をはばたかせる様々な体験の場を提供するためにご協力ください。未来をつくる子どもたちのために、またすべての鑑賞者や未来の利用者のために、これから各種事業を展開します。

03

### アーティスト支援

新たな歴史をつくっていくアーティストたちと一緒に応援しましょう。アーティストが倉敷で滞在制作する事業ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara)、倉敷で取材した作品を公開するAM倉敷 (Artist Meets Kurashiki) など、アーティストの制作活動を支え、その作品を当館で公開する活動を行っています。

04

### 貴重な美術品の研究、修復・保存

貴重な文化財を守り、未来へと伝える活動をご支援ください。作品に関する調査・研究は、大原美術館の活動の骨格です。また、作品は時に修復が必要な場合があります。これらはすべて、貴重な文化財とその価値に対する理解を促し、守り、未来へと伝えるための当館の地道な活動です。

05

### 大原芸術研究所への支援

「芸術研究は人間研究である」をコンセプトに、さまざまな分野の方々と「芸術」をプラットフォームに研究活動を進め、大原美術館と倉敷考古館を運営しています。倉敷ならではの発見や知見を創出し発信を続け、歴史ある収蔵品と活動を未来へ繋げるため、皆様のご支援をお願いします。

06

### 代表理事におまかせ

いただいたご支援は、大原美術館の諸活動の資金として活用させていただきます。幅広くご支援くださる方は、こちらをご選択ください。

詳細は最終ページをご覧ください。

Ohara Art Foundation  
公益財団法人 大原芸術財団

## Mission

私たちは、芸術、学問、そして人間への深い信頼のもと、  
常に新しい知見を発信し、未来の希望へ貢献します

## Vision

アカデミアと土地の力が響きあうことで築かれる  
強くてしなやかな社会を実現します

## 沿革

- 1908 (明治41) 年 …… 児島虎次郎 第一回ヨーロッパ留学 (のちに二度渡欧)
- 1921 (大正10) 年 …… 現代仏蘭西名画家作品展覧会開催 (於：倉敷女子尋常小学校)
- 1922 (大正11) 年 …… 第二回現代仏蘭西名画家作品展覧会開催 (於：倉敷尋常高等小学校)
- 1923 (大正12) 年 …… 第三回泰西名画家作品展覧会開催 (於：倉敷尋常高等小学校新川校舎)  
埃及、波斯及び土耳其古陶器展覧会開催 (於：倉敷尋常高等小学校新川校舎)
- 1930 (昭和5) 年 …… 11月5日 大原美術館開館  
初代館長として武内潔真就任
- 1935 (昭和10) 年 …… 財団法人となる (2011年に財団法人から公益財団法人へ移行)
- 1945 (昭和20) 年 …… 絵画疎開 (6～7月にかけて実施)  
7月1日以降 戦争による臨時休館  
12月1日 再開館
- 1946 (昭和21) 年 …… 第一回美術講座開催 講師：須田国太郎
- 1950 (昭和25) 年 …… 創立20周年記念行事 (記念演奏会のためベヒシュタインのピアノ購入)  
11月 倉敷考古館開館
- 1951 (昭和26) 年 …… アンリ・マチス展、パブロ・ピカソ展開催
- 1957 (昭和32) 年 …… 倉敷考古館初代館長として武内潔真就任
- 1961 (昭和36) 年 …… 分館開館
- 1961 (昭和36) ～  
70 (昭和45) 年 …… 現在の工芸・東洋館が順次開館
- 1973 (昭和48) 年 …… 倉敷考古館第二代館長として間壁忠彦就任
- 1964 (昭和39) 年 …… 大原美術館第二代館長として藤田慎一郎就任
- 1965 (昭和40) 年 …… 創立35周年記念行事 (記念座談会に後の館長高階秀爾登壇)
- 1972 (昭和47) ～  
81 (昭和56) 年 …… 児島虎次郎記念館が順次開館 (2017年閉館)
- 1982 (昭和57) 年 …… 第一回大原美術館ギャラリーコンサート開催
- 1993 (平成5) 年 …… 未就学児童対象プログラム事業開始
- 1997 (平成9) 年 …… 年二回の特別公開として有隣荘を会場とした展覧会事業開始  
(2002年からは現代作家を招いての展覧会を継続)
- 1998 (平成10) 年 …… 大原美術館第三代館長として小倉忠夫就任
- 2002 (平成14) 年 …… 大原美術館第四代館長として高階秀爾就任  
後援会設立
- 2005 (平成17) 年 …… ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara) 事業開始  
第一回招聘作家：津上みゆき
- 2006 (平成18) 年 …… 倉敷考古館第三代館長として安井昭夫就任
- 2007 (平成19) 年 …… AM倉敷 (Artist Meets Kurashiki) 事業開始  
第一回招聘作家：ログズギャラリー
- 2009 (平成21) 年 …… 分館新収蔵庫完成
- 2016 (平成28) 年 …… 倉敷考古館第四代館長として香川俊樹就任
- 2020 (令和2) 年 …… 4月 COVID-19感染拡大による緊急事態宣言発出のため臨時休館  
5月～8月引き続き、空調設備更新のため臨時休館延長  
11月 創立90周年記念シンポジウム開催  
落合陽一氏 高階秀爾館長 御立尚資理事 (コーディネーター)
- 2023 (令和5) 年 …… 大原美術館第五代館長として三浦篤就任
- 2024 (令和6) 年 …… 4月1日 公益財団法人 大原芸術財団設立  
大原芸術研究所を設立  
初代所長として高階秀爾就任
- 2025 (令和7) 年 …… 大原芸術研究所第二代所長として三浦篤就任  
倉敷考古館第五代館長として山花京子就任



倉敷考古館

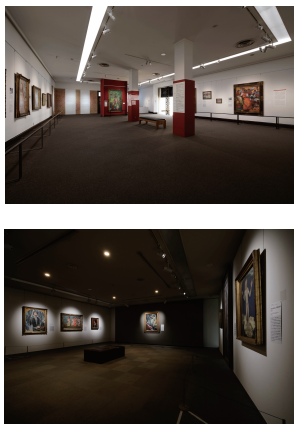
## 事業紹介

## 展覧会事業

## 特別展「異文化は共鳴するの？大原コレクションでひらく近代への扉」

19世紀後半から20世紀前半にかけて、日本では和漢洋の文化が混在することで、ハイブリッドな美術が誕生した。近代特有の魅力を帯びた作品を、同時代の西洋絵画と組み合わせながら、近代美術とは何かという根本的な問いかけに沿った新展示

期間 2024年4月23日(火)～9月23日(月・振休)  
時間 9時～17時(入館締切16時30分)  
会場 大原美術館 本館  
総入館者数 112,038人



共催 山陽新聞社

特別協賛 倉敷紡績株式会社、株式会社クラレ、ちゅうぎんフィナンシャルグループ

協賛 旭テクノプラント株式会社、エヴァホール、院庄林業株式会社、株式会社ウエスコホールディングス、オーエムグループ、岡山トヨタ自動車株式会社、オルパヘルスケアホールディングス株式会社、学校法人加計学園、カモ井加工紙株式会社、うさぎや、株式会社三晃空調、サンワサプライ株式会社、医療法人水清会水島第一病院、ナカシマホールディングス株式会社、萩原工業株式会社、株式会社藤木工務店、株式会社フジワラテクノアート、両備グループ、ONE GROUP

後援 岡山県、倉敷市、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、倉敷ケーブルテレビ、FM岡山、FMくらしき、大原美術館後援会

## 連携展「硝子二寫シタ考古學」

岡山理科大学博物館学芸員課程との連携

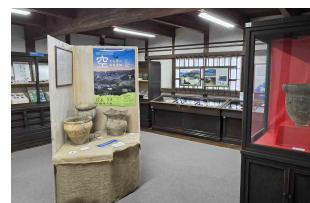
期間 2024年10月4日(金)～12月1日(日)  
会場 倉敷考古館  
総入館者数 415人



## 連携展「空から見た洞窟遺跡」

福井洞窟ミュージアムと岡山理科大学との連携

期間 2024年12月6日(金)～2025年3月9日(日)  
会場 倉敷考古館  
総入館者数 307人



## 教育普及事業

## 2024 年度 おさんぽ美術館

倉敷市を中心とした幼稚園・保育園・こども園等の園児を対象に、園児が美術や美術館に親しむことを目的として、鑑賞プログラムを実施

参加園数 28園  
実施回数 71回  
参加総数 園児 1,736人  
引率 288人



## いこう de オオハラ 2024 ワークショップ

大原美術館と倉敷考古館の所蔵品をもとに、さまざまな発見や想像を楽しむワークショップを実施

実施日数 10日  
実施回数 23回  
会場 大原美術館  
倉敷考古館  
参加総数 553人



## 鑑賞支援事業

## 記念シンポジウム「美術交流と異文化の共鳴 西洋／日本を中心に」

本シンポジウムは、特別展「異文化は共鳴するの？大原コレクションでひらく近代への扉」を記念して、オンラインによる同時公開を主として実施。2025年に記録集も発行

期間 2024年9月15日(日)  
会場 語らい座大原本邸  
オンライン視聴申込者 180人

司会：三浦篤(大原美術館館長)  
：柳沢秀行(財団本部付シニアアドバイザー)  
発表者：吉川あゆみ(研究部上席研究員)  
：孝岡睦子(研究部部長)  
：田中正之(国立西洋美術館館長)  
：大谷省吾(東京国立近代美術館副館長)  
：岡部昌幸(群馬県立近代美術館特別館長)



## 作品の保存修復

貴重な文化財を守り、未来へと伝えるために、日ごろのメンテナンスに加え、2024年度はクラレ財団の助成金により、以下4点の作品を修復

児島虎次郎《祭の夜(カーニバル)》額部分  
児島虎次郎《溪流》  
児島虎次郎《風景》  
児島虎次郎《蘇州城外》



## その他

## イベント企画 ミステリーツアー

閉館後の大原美術館工芸・東洋館、倉敷考古館を案内人にいざなわれて謎解きをしながらめぐるツアー

実施日 9月28日(土)、10月12日(土)、26日(土)、11月9日(土)、23日(土)  
場所 大原美術館 工芸・東洋館、倉敷考古館  
参加人数 70人



## 大原美術館で高階秀爾さんへ思いを伝える日

大原美術館を22年間牽引し、皆様に愛され2024年10月に永眠した前館長の高階秀爾。みなさまより、高階の誕生日でもある2月5日に献花やメッセージを寄せていただいた

実施日 2025年2月5日(水)  
時間 午前9時から午後3時  
会場 大原美術館 工芸・東洋館中庭  
参列者 約800人



## 設備の改善

作品を保存するために重要な設備の充実と定期的な建物の保守管理に加え、有隣荘修繕  
有隣荘内のトイレ、雨漏りなどの修繕を実施(2025年4月から8月)



わたしにとっての  
「マイミュージアム」とは



事業部(運営管理課)  
とださん

## わたしも職員もお客様も「好き」を共感できる場所

わたしは美術館がとても好きです。それを他の人に強要するつもりはありませんが、この大原芸術財団で働いている職員が、それぞれの仕事に愛と誇りを持てる環境を整えることで、お客様にも「おもてなし」として伝わり、展示室で出会える作品はもちろんのこと、美術館そのものを「好き」になってくれる人がひとりでも増えたら嬉しいと思っています。



プロモーションチーム  
はやしさん

## 自分と対話できる場所

作品を鑑賞するときに、「ここが好き」「綺麗」「面白い」などと感じます。「どうしてそう思うのか」ということを、じっくり自分と対話できる場所が私にとっての「マイミュージアム」です。美術館・考古館に来たことがある方にもない方にも、ひとりひとりのマイミュージアムと感じて頂けるよう、広く魅力を発信していきたいと思っています。



総務・経理チーム  
よしださん

## 心動かされる文化体験の泉

私にとって美術館は、建物や空間に身を置くことで感性を研ぎ澄まされ、作品を通して異なる国や時代、価値観と出会える「心動かされる文化体験の泉」と言えるかもしれません。この心豊かな文化体験を未来の世代にも継承していきたいです。

# ご協賛・ご寄付の実績

入館料収入以外の収益として、ご協賛やご寄付を広く募ることにより、大原芸術財団の持続可能性を高めてまいります。  
オフィシャルパートナー（法人協賛）、後援会（個人会費）、基金（個人・法人寄付）の結果をご報告します。

## 大原芸術財団オフィシャルパートナー

2021年度に創設したオフィシャルパートナーも4年目を迎え、法人数の増加とともに各パートナー法人様と様々な取り組みを行い、その活動の幅を広げています。方針として掲げている“入館料収入以外の収入源の確立”に向けて、パートナー数の増加と制度の拡充を一歩ずつ進めてまいります。

### オフィシャルパートナー法人数と協賛金額

|       | 110 万    | 55 万     | 33 万     | 11 万   |                |
|-------|----------|----------|----------|--------|----------------|
| 法 人 数 | 19 社     | 28 社     | 43 社     | 86 社   | 法 人 数 176 社    |
| 協賛金額  | 2,090 万円 | 1,540 万円 | 1,419 万円 | 946 万円 | 協賛金総額 5,995 万円 |

展示室内でのパートナー法人様の記念式典の実施や、特別企画アートサロンの開催について、ご報告いたします。

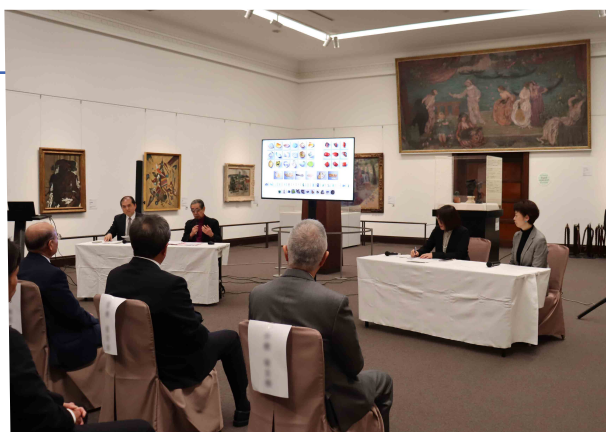


### パートナー企業の内定式開催、従業員研修の実施

閉館後の美術館展示室にてオフィシャルパートナー法人様の内定式を行いました。  
また、各社従業員の方を対象にしたビジネスパーソン研修も年間を通じて多くの方にご参加いただきました。

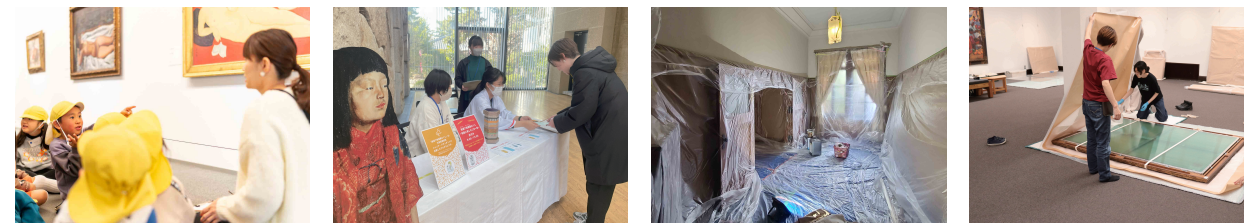
### アートサロン

2025年2月26日(水)の閉館後、オフィシャルパートナー特別企画「アートサロン」を開催しました。  
グランドオープン前の児島虎次郎記念館をご覧いただいた後、東海大学教授山花京子様と陶芸家児島塊太郎様をゲストにお迎えし、児島虎次郎の東西文化交流をテーマに鼎談を行いました。



## みんなのマイミュージアム基金

2023年より、入館料収入以外の収益を持続可能な事業存続の柱とするため、新たに「みんなのマイミュージアム基金」を設立しました。この基金を通じてご寄付をいただくことで、大原芸術財団のためだけでなく、寄付をしてくださった方々にも喜びを感じていただけるよう、寄付の使途を選択できる仕組みを整えました。今後とも大原美術館と倉敷考古館の融合で、芸術を通じてより良い未来を築いていく大原芸術財団へのご支援のお願いいたします。



### 2024年度使途別の件数と金額

|                         |       |              |
|-------------------------|-------|--------------|
| ①作品と鑑賞のより良い環境づくり        | 22 件  | 449,000 円    |
| ②美術や文化にかかわる体験の提供        | 6 件   | 54,000 円     |
| ③アーティスト支援               | 3 件   | 25,000 円     |
| ④貴重な美術品の研究・修復・保存        | 14 件  | 167,000 円    |
| ⑤大原芸術研究所への支援            | 3 件   | 40,000 円     |
| ⑥代表理事におまかせ(その他、使途なしを含む) | 165 件 | 16,460,922 円 |

\*2024 年度から⑤の「大原芸術研究所への支援」が増えました。

### 近年の寄付の報告 (※2022年度までは第三創業基金)

| 年度      | 件数    | 寄付金額         |
|---------|-------|--------------|
| 2021 年度 | 67 件  | 33,692,493 円 |
| 2022 年度 | 52 件  | 34,552,076 円 |
| 2023 年度 | 102 件 | 52,253,205 円 |
| 2024 年度 | 213 件 | 17,195,922 円 |

## 大原美術館後援会

2024年度は、総額1000万円の会費を賜りました。  
年度会費は公益財団法人大原芸術財団への寄付金881万円、次年度に454万円繰越しました。  
また、山陽新聞1面に特別展協賛広告を実施しました。

### 大原美術館後援会会員数

|                                                   |             |
|---------------------------------------------------|-------------|
| 個人プレミアム会員 108 人<br>(新規 10 人、個人会員から移行 2 人、退会 12 人) | 合計<br>802 人 |
| 個人会員 694 人<br>(新規 89 人、退会 72 人)                   |             |

### 後援会会員限定企画

### 特別展「異文化は共鳴するのか？大原コレクションでひらく近代への扉」特別ギャラリーツアー

8月17日(土)閉館後、後援会会員限定のイベントを開催しました。合計27名の会員のみなさまにご参加いただきました。  
各グループに分かれての記念撮影、その後、三浦館長自らが展示室をご紹介するギャラリートークとみなさまと楽しく進めることができました。



ミュージアムショップ  
はやせさん

### 世界とつながれる場所

世界中から集まった年代も描かれた場所も違う作品たち。展示してあったかと思うとしばらく海外へと貸し出されていったり戻ってきたり。そんな作品たちに囲まれて働くことは私にとって世界とつながっていることを実感できる場所です。ちょっとうれしくなります。美術館で作品と向き合った後はミュージアムショップで素敵な思い出を持ち帰っていただければ嬉しいです。



営繕・警備チーム  
しらがさん

### 文化継承と地域交流

私は、美術館でのお仕事とは別に、岡山県の芸能「備中神楽」にも携わっています。芸術・文化の担い手として、美術館とともに地域の活性化、観光の発展に重要な役割を果たしたいと思っています。美術館を訪れる若い方たちが、「先日、こんな作品を見たよ」など話して頂くことで、代々の文化を守る一歩になるのではないかと考えます。



研究部  
おおつかさん

### ミュージアムはタイムマシン

ミュージアムでは、美術品や考古物といった素敵なモノに出会えます。それだけでなく、モノを作った人、使っていた人、現在まで大切に受け継ぎ、次世代へと繋ぐ人といった、過去や未来、そして異なる地域に生きる人々のことを、モノを通して知ることができます。私にとってミュージアムとは、時代・地域を超えて、多くの人々と出会える場所でもあるのです。

# オフィシャルパートナー 一覧

2025年3月31日時点  
入会年度順（後援会法人の期間含む）

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2002 年<br>倉敷紡績株式会社<br>株式会社クラレ<br>岡山トヨタ自動車株式会社<br>公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院<br>株式会社三楽<br>株式会社山陽新聞社                                                                                                                                                                                                                             | 2011 年<br>株式会社岡山臨港<br>株式会社ケイコーボレーション<br>倉敷製帽株式会社                                                                                                                                                                                                                                                                                | 2018 年<br>野村證券株式会社<br>医療法人 誠和会<br>株式会社明石スクールユニフォームカンパニー<br>株式会社シンニチロ<br>東洋重機工業株式会社<br>中国電力ネットワーク株式会社 倉敷ネットワークセンター<br>セコム株式会社<br>株式会社サンヨープレジャー<br>株式会社シマダオール<br>新水マリン株式会社<br>中銀リース株式会社<br>ワタナベ工業株式会社<br>双葉電機株式会社<br>株式会社千田組       |
| 2003 年<br>SUENAGA Group<br>井上公認会計士事務所<br>日本オリーブ株式会社<br>RSK 山陽放送株式会社<br>株式会社荒木組<br>岡山ガス株式会社<br>テレビせとうち株式会社<br>株式会社倉敷アイビースクエア<br>学校法人順正学園<br>学校法人加計学園<br>ナカシマホールディングス株式会社<br>株式会社いのうえ<br>株式会社倉敷ケーブルテレビ<br>クラモクホームズ株式会社<br>丸五ホールディングス株式会社<br>カモ井加工紙株式会社<br>平松エンタープライズ株式会社<br>萩原工業株式会社<br>株式会社倉敷国際ホテル<br>学校法人川崎学園<br>司法書士法人 永田事務所 | 2012 年<br>関東電化工業株式会社 水島工場<br>社会福祉法人アミカル<br>クラレテクノ株式会社<br>社会医療法人全仁会倉敷平成病院                                                                                                                                                                                                                                                        | 2019 年<br>株式会社アドテックブラズマテクノロジー<br>オーエムホールディングス株式会社<br>積水ハウス株式会社 岡山支店<br>東京海上日動火災保険株式会社<br>両備ホールディングス株式会社<br>株式会社天満屋<br>ローツェ株式会社<br>三井不動産商業マネジメント株式会社三井アウトレットパーク倉敷<br>株式会社クラビズ<br>株式会社山方永寿堂<br>株式会社コンケン                            |
| 2004 年<br>倉敷化工株式会社<br>岡山放送株式会社<br>医療法人誠心会 佐藤整形外科                                                                                                                                                                                                                                                                              | 2013 年<br>浅野産業株式会社<br>株式会社クラブドライビングスクール<br>大山日ノ丸証券株式会社 倉敷支店<br>株式会社中電工 倉敷支社<br>モトヤユニテッド株式会社<br>株式会社岡山日山                                                                                                                                                                                                                         | 2020 年<br>株式会社ウエスコホールディングス<br>医療法人天和会 松田病院<br>シバセ工業株式会社                                                                                                                                                                          |
| 2005 年<br>株式会社藤本木工務店 倉敷支店<br>倉敷繊維加工株式会社<br>株式会社中国銀行<br>株式会社メディテックジャパン                                                                                                                                                                                                                                                         | 2014 年<br>岡山県貨物運送株式会社<br>株式会社廣榮堂<br>医療法人水清会水島第一病院<br>三菱自動車工業株式会社 水島製作所<br>株式会社成通<br>玉島信用金庫<br>株式会社フジワラテクノアート<br>コアテック株式会社<br>中銀カード株式会社<br>ネットヨタ岡山株式会社<br>株式会社ベティスミス                                                                                                                                                             | 2021 年<br>瀬戸埠頭株式会社<br>院庄林業株式会社                                                                                                                                                                                                   |
| 2006 年<br>斎久工業株式会社 岡山支店<br>JFE スチール株式会社 西日本製鉄所<br>アナテックサービス株式会社                                                                                                                                                                                                                                                               | 2015 年<br>株式会社テクバ装飾社<br>水島信用金庫<br>社会医療法人 創和会<br>株式会社トンボ<br>JFE ミネラル株式会社 水島合金鉄事業部<br>岡山ヤクルト販売株式会社<br>一般財団法人倉敷成人病センター<br>株式会社三晃空調<br>株式会社サンラヴィアン<br>東海電機株式会社<br>中銀証券株式会社<br>萩原株式会社<br>旭テクノプラント株式会社<br>日本通運株式会社 岡山支店<br>ライト電業株式会社<br>倉敷運輸株式会社<br>E・J ホールディングス株式会社<br>株式会社 K&#39;s グループ<br>医療法人庸英会 まさよし内科小児科クリニック<br>本州四国連絡高速道路株式会社 | 2022 年<br>ファシリティジャパン株式会社<br>ONE GROUP<br>株式会社セールスフォース・ジャパン<br>赤澤屋株式会社<br>おかやま信用金庫<br>株式会社はるやまホールディングス<br>菅公学生服株式会社<br>株式会社デンシヨク<br>株式会社アステア<br>株式会社サムシングフォー<br>横山石油株式会社<br>株式会社 NICS<br>倉敷酒商いととき<br>トヨタカラー岡山株式会社<br>ベストセクション株式会社 |
| 2007 年<br>森脇法律事務所<br>オルパヘルスケアホールディングス株式会社<br>株式会社M G H 由加温泉ホテル山桃花<br>藤徳物産株式会社                                                                                                                                                                                                                                                 | 2016 年<br>株式会社中野コロタイプ<br>オージー技研株式会社<br>一般財団法人淳風会<br>倉敷まちづくり株式会社                                                                                                                                                                                                                                                                 | 2023 年<br>株式会社英田エンジニアリング<br>株式会社ユーコム<br>株式会社協同<br>奨農土地株式会社<br>溝手社会保険労務士法人<br>新青山株式会社<br>株式会社フィネット                                                                                                                                |
| 2008 年<br>クラブン株式会社<br>安田工業株式会社<br>旭化成株式会社 水島製造所<br>旅館くらしき<br>ENEOS 株式会社 水島製油所<br>株式会社誠屋<br>イオンモール株式会社 イオンモール倉敷<br>サンワサプライ株式会社                                                                                                                                                                                                 | 2017 年<br>日本生命保険相互会社 倉敷支社<br>株式会社エバルス<br>株式会社モダン・プロ<br>株式会社浦辺設計<br>太陽電機工業株式会社<br>株式会社システムタイズ<br>株式会社木村商会<br>大善株式会社<br>セロリー株式会社<br>株式会社ビザビ<br>大和証券株式会社 岡山支店<br>みのる産業株式会社                                                                                                                                                         | 2024 年<br>大河社会保険労務士事務所<br>医療法人ゆずりはの木 脳神経外科・内科 真壁クリニック<br>ビーブルソフトウェア株式会社<br>中谷興運株式会社<br>吉備興業株式会社<br>トマトリース株式会社<br>菱善地所有有限会社 滔々事業部<br>株式会社アルマ経営研究所                                                                                 |
| 2009 年<br>株式会社中原三法堂<br>倉敷帆布株式会社<br>コクヨ山陽四国販売株式会社                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                  |
| 2010 年<br>高砂熱学工業株式会社 中四国支店<br>株式会社吉井 吉井旅館<br>大倉工業株式会社<br>株式会社トマト銀行                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                  |

# 2024年度 財務報告

正味財産増減計算書

■一般正味財産増減の部

(円)

|                | 当年度         | 前年度         | 前年比(額)       |
|----------------|-------------|-------------|--------------|
| 入館料収入          | 420,432,883 | 417,566,230 | 2,866,653    |
| 図録売上収益         | 7,713,285   | 10,365,640  | ▲ 2,652,355  |
| 寄付金            | 7,000,000   | 6,780,000   | 220,000      |
| その他公益事業収入      | 57,373,677  | 41,076,394  | 16,297,283   |
| 収益事業収入         | 5,136,636   | -           | 5,136,636    |
| 指定正味財産からの振替額   | 33,536,942  | 18,934,242  | 14,602,700   |
| 経常収益 計         | 531,193,423 | 494,722,506 | 36,470,917   |
| 人件費            | 233,570,649 | 228,924,081 | 4,646,568    |
| 減価償却費          | 67,043,514  | 65,371,707  | 1,671,807    |
| その他事業費         | 215,181,418 | 150,357,686 | 64,823,732   |
| その他管理費         | 20,937,364  | 15,361,817  | 5,575,547    |
| 経常費用 計         | 536,732,945 | 460,015,291 | 76,717,654   |
| 受贈投資有価証券       | 6,000,000   | -           | 6,000,000    |
| 当期経常増減額        | 460,478     | 34,707,215  | ▲ 34,246,737 |
| 合併による一般正味財産増加額 | 18,962,192  | -           | 18,962,192   |
| 法人税等           | 175,400     | -           | 175,400      |
| 当期一般正味財産増減額    | 19,247,270  | 34,707,215  | ▲ 15,459,945 |

■指定正味財産増減の部

|             | 当年度          | 前年度          | 前年比(額)       |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 受取補助金       | 237,850,000  | -            | 237,850,000  |
| 受取寄附金       | 17,195,922   | 52,253,205   | ▲ 35,057,283 |
| 一般正味財産への振替額 | ▲ 33,536,942 | ▲ 18,934,242 | ▲ 14,602,700 |
| 当期指定正味財産増減額 | 221,508,980  | 33,318,963   | 188,190,017  |

|         |             |            |             |
|---------|-------------|------------|-------------|
| 正味財産増減額 | 240,756,250 | 68,026,178 | 172,730,072 |
|---------|-------------|------------|-------------|

|               |         |         |       |
|---------------|---------|---------|-------|
| 大原美術館 入館者数（名） | 240,440 | 237,127 | 3,313 |
| 倉敷考古館 入館者数（名） | 3,228   | 3,168   | 60    |

※倉敷考古館の前年度入館者数は合併前の数値であり参考値です。



# 「みんなのマイミュージアム基金」 ご寄付のお願い

すべての方の「マイミュージアム」になるため、私たちは「みんなのマイミュージアム」をスローガンにしています。そしてこのたび、倉敷考古館も仲間入りし、地域に根付いた活動をする民営のミュージアムとして、寄付者とともに歩んでいきたいと考えました。また、貴重な文化財である作品を守り、より良い環境の下で公開し続けていくために、研究所も設立しました。大原芸術研究所、大原美術館、倉敷考古館の活動を通し、人々とアートとの素敵な出会いの場になるべく、様々な活動を実施したいと考えています。ご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。

## 「公益財団法人」への寄付金の税制上の優遇措置について

※後援会の会費は、寄付に該当しません。

当財団は、「公益財団法人」の認定を受けています。公益財団法人への寄付金は税制上の優遇措置を受けることができます。優遇措置をお受けいただくためには、当財団からお届けする「領収書」を申告書に添付し、税務署に申告してください。

### ■法人の皆様

一般寄付金の損金算入限度額と同額以上が別枠として損金に算入できます。

### ■個人の皆様

下記算式を選択し、算出額を税額または所得から控除できます。

税額控除 (寄付金額 - 2,000円) × 40%

所得控除 (寄付金額 - 2,000円)

詳細については、こちら(国税庁Webサイト)をご参考ください。



## ご寄付の方法

### みんなの マイミュージアム基金

——— お好きな用途にご寄付ができます。 ———  
幅広くご支援くださる方は、“代表理事におまかせ”をお選びください。

- 01 作品と鑑賞のより良い環境づくり
- 02 美術や文化にかかわる体験の提供
- 03 アーティスト支援
- 04 貴重な美術品の研究、修復・保存
- 05 大原芸術研究所への支援
- 06 代表理事におまかせ

### ■クレジットカード決済でのご寄付が出来るようになりました。

詳細については、こちら(寄付特設サイト <https://congrant.com/project/oharamus/8050>)をご覧ください。



### ■従来の銀行振込みも可能です。

お振込み先  
銀行支店名 中国銀行倉敷駅前支店  
普通口座 2559568  
口座名 公益財団法人大原芸術財団

### お問い合わせ先

大原芸術財団 マーケティング課  
〒710-8575 倉敷市中央1-1-15  
TEL 086-422-0005  
FAX 086-427-3677  
E-mail kifu@ohara.or.jp

### 大原美術館後援会

<https://www.ohara.or.jp/supporters/>  
E-mail supporter@ohara.or.jp



### オフィシャルパートナー

<https://www.ohara.or.jp/official/>  
E-mail partner@ohara.or.jp

